



令和7年度

竹駒小学校まなびフェスト



陸前高田市立竹駒小学校

学校教育目標

心も体もたくましい子

すすんで学ぶ子

助け合いみがき合う子

めざす子ども像

目標に向かってつらいことにも挑戦するたくましい子ども

まなびフェスト

学校では、めざす子どもを実現するために、次のような到達目標を決めて取り組んでいます。

◎運動・食・生活の三つの習慣の改善を目指します

「60(ろくまる)プラスプロジェクト」

①業間運動 97.5%

②外遊び 97.5%

③集団登下校 85%

→児童の肯定的評価目標 85%

④早寝・早起き 75% 85%

⑤朝ごはん 100%

⑥歯磨き 95%

⑦テレビ視聴は2時間以内 72.5%

→児童の肯定的評価目標 85%

◎「わかる授業」を目指します

①授業が「わかる」 90%

→児童の肯定的評価目標 90%

②自分の考えを発表する 87%

→児童の肯定的評価目標 90%

◎家庭学習にしっかり取り組む子どもを目指します 90%

①学年×10分間+10分(読書含む)

→児童の肯定的評価目標 80%

②「漢字・計算チャレンジ」92.5%

→児童の肯定的評価目標 90%

◎あいさつや返事がしっかりできる子どもを目指します

①あいさつ 92.5%

②返事・反応 90%

→児童の肯定的評価目標 90%

◎自他のよさを認める子どもを目指します

①ほかほかことば 92.5%

②自己肯定感 82.5%

→児童の肯定的評価目標 85%

そだてフェスト

家庭では、お子さんと相談して「やくそく」を決めて取り組んでいます。下線部は重点課題

◎適正なメディアコントロール70%

テレビ視聴は2時間以内、リ九高ルール

◎早寝75%、早起き、朝ごはん「歯磨き」

【やくそく】

◎家庭学習を毎日続ける80%

集中して学習できる環境を整えます

◎読書をする機会をつくる

【やくそく】

◎家の手伝いを続ける75%

自分の仕事を決め毎日続けます

◎優しい言葉で気持ちを伝える

【やくそく】

地域と一体になって「協育」を進めます

《安全な登下校》

◎地域住民、関係団体等との連携を図り、子どもの安全な登下校を見守るとともに、感謝の心や挨拶等、公共マナーを身に付けさせます

《高田一中学区小中連携アクションプラン》

◎学区内での連携を図ります

《地域の教育人材・資源の活用》

◎自然、歴史・文化、人材、団体、施設、地域産業等、郷土で学び、子どもの夢を拓きます

《地域未来塾「わくわく教室」》

◎放課後に学習支援員による支援をお願いします

《学校運営協議会「コミュニティースクール」》

◎学校経営方針の承認、目標やビジョンを共有し、地域と一体となって「協育」を進めます

《地域学校協働活動》

◎学校への支援活動をお願いします

※年2回(7月・12月)評価を実施し、結果を公表いたします。